



ぼうさいこくたい 2024 熊本に出場しました!

今年も福島県を代表して、協働している福島大学と共に、熊本県で行われたぼうさいこくたい 2024 に檜葉小学校の6年生が2人、出場してきました!!! 8回にわたるプレゼンには、合計100人近くの方がきて、子どもたちの発表に耳を傾けていました。特に檜葉の復興に向けた取組と能登との交流については、涙を流す方もいて、子どもたちの発表のすばらしさを物語っていました。交流している輪島市には12月に実際に行って、ハンドマッサージやマミーすいとんの炊き出しをする予定です。子どもたちが学び取ったことは、3月に行われる3.11のイベントでも報告されます!!! また、素晴らしい内容だったということで、新聞だけでなく、全国ネットのテレビ局にも取材されました!!! ぜひ檜葉の子どもたちのがんばりをみてください!!! (後日、アーカイブ先をお知らせします!!!)



檜葉町の子どもたちの取組が優れた実践発表として、新聞紙、テレビに大きく取り上げられました。



教育トークで町の教育課題を熟議!!!

昨年度からスタートした教育トーク。今回も保護者の方、地域の方だけでなく、小中学生が参加して、子どもの目線から見た町のこれからの教育について、様々な話がされました。今回は今年から檜葉中学校に加わったJFA アカデミーの生徒の皆さんの活動をどのように町として盛り上げていくか、町内に住んでいる檜葉小中学校以外の子供たちにもどのように檜葉の活動を伝えていくか、といった意見も出て、町に住むすべての子どもたちが檜葉の豊かな体験や教育の機会に参加できるようにすることも話し合われました。今後も楽しみです。



今回も小中学生が大活躍でした!!! 移住者の皆さんも町について知れたようでした。

ギリシャと ZOOM で交流しました!!!

6月にもお知らせしたギリシャ共和国の古代オリンピック小学校との ZOOM での交流が 10月30日(水)に行われました!!! まずは子どもたちによる「さくら」の合唱で歌を披露。その後、体育館や校庭、各教室などをまわって、日本の学校を紹介しました。11月11日(月)からは、福島県の補助事業として、1週間、代表の6年生がギリシャに行き、オリンピック小学校とザハロ小学校の児童と交流します!!! ギリシャで学んだことを保護者や町民の皆さんに発表する企画もあるので、楽しみになさってください!!!



町長を表敬訪問し、ギリシャでの交流内容をプレゼンしました 日本のアニメ話で盛り上がりました。

商工会青年部と協力して、スワン祭を盛り上げよう!!!

2年目となった商工会青年部の皆さんとの協働活動!!! 木戸ダムで行われたスワン祭です。去年も出店を開いたり、飾りつけを担当したりしましたが、今年はさらに進んで、子どもたちがアイデアを出し、地域の皆さんに以前教えてもらったアンブレラスカイ(ビニル傘を装飾する作品)と、子どもたちのオリジナルスワンを作って、会場を彩りました。また、6年生が中心となって紙飛行機を作ったり、継続的に活動している能登の特産品や子どもたちが商工会の皆さんと商品化したエコバッグの販売をしました。お祭り当日だけでなく、それまでの準備段階から地域の皆さんと協働することで、子どもたちの地域のお祭りに対する気持ちも大いに高まっていました。これからも地域の皆さんとともに檜葉を盛り上げていきますので、タイアップを希望される場合はお気軽にご相談ください!!!



おかげさまで能登の物販も、ならばオリジナルエコバッグも大変な売れ行きでした! これからも町のイベントに参加していきます!!!

○キャリアスクールについて

今年度3月最終週の小中学生の職業体験先を募集しています!!! ご希望の団体の方はお気軽にお問合せください!

【お問合せ先】 檜葉町地域学校協働センター(檜葉小学校1階) 猿渡・渡部
(直通) 070-7421-5156 (教育委員会) 0240-23-5515 kyoudou-n@town.naraha.lg.jp